

### (3) 市町村財政比較分析表(普通会計決算)

令和5年度

愛知県東海市

人口	113,354人	(R6.1.1現在)	実質赤字比率	-	%
うち日本人	110,868人	(R6.1.1現在)	連結実質赤字比率	-	%
面積	43.43km <sup>2</sup>		実質公債費比率	0.8	%
歳入総額	59,874,858千円		将来負担比率	17.1	%
歳出総額	55,244,613千円		市町村類型	R01 III-2 R02 III-2 R03 III-2	
実質収支	3,376,768千円		(年度毎)	R04 III-2 R05 III-2	
標準財政規模	32,047,296千円				
地方債現在高	24,389,143千円				



※市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。  
 ※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記しない。  
 ※「人件費・物件費等の状況」の決算額は、人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。  
 ※人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に記載されている人口に基づいている。  
 ※類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和5年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。  
 ※「定員管理の状況」の「人口1,000人当たり職員数」の算出に用いる職員数及び「給与水準(国との比較)」の「ラスパイレ指数」については、各調査対象年度の地方公務員給与実態調査に基づいている。

#### 財政力

類似団体内順位 1/29 全国平均 0.48 愛知県平均 0.89

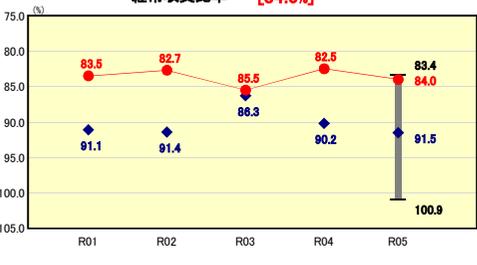
**財政力指数の分析欄**  
 臨海部に企業が立地していることにより類似団体平均を上回る税収があるため、1.26となっているが、今後も税の徴収強化等により税収増加等を図り、歳入確保に努める。



#### 財政構造の弾力性

類似団体内順位 2/29 全国平均 93.1 愛知県平均 92.6

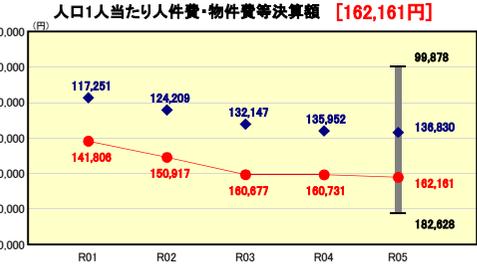
**経常収支比率の分析欄**  
 経常収支比率は、前年度より1.5ポイント悪化し84.0%となった。これは、物件費及び補助費等が増となったことによる経常経費充当一般経費が1.2億円増となったものである。類似団体平均を下回っており、今後も中長期的展望のもと、経常経費の削減を図りながら、慎重な財政運営に努める。



#### 人件費・物件費等の状況

類似団体内順位 27/29 全国平均 158,103 愛知県平均 151,101

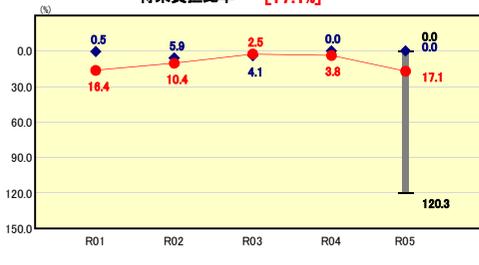
**人口1人当たり人件費・物件費等決算額の分析欄**  
 物価上昇等により、物件費が前年度から2.3億円増となっており、類似団体で3番目に大きくなっている。今後も経常経費削減の努力を予算編成から徹底する。



#### 将来負担の状況

類似団体内順位 21/29 全国平均 6.3 愛知県平均 15.0

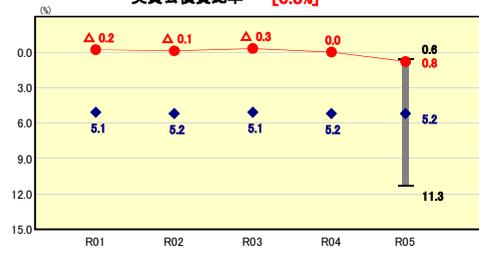
**将来負担比率の分析欄**  
 将来負担比率は、西知多医療厚生組合のごみ処理事業特別会計の一般会計等負担等見込額の増等による組合負担等見込額の将来負担額の増等により、13.3ポイント悪化した。数値は類似団体平均を上回っており、今後も大規模建設事業が予定されているが、後世への負担を少しでも軽減するよう、義務的経費の見直しを中心とする行財政改革を進め、更なる財政の健全化に努める。



#### 公債費負担の状況

類似団体内順位 2/29 全国平均 5.6 愛知県平均 3.8

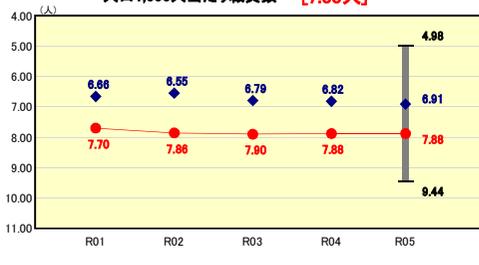
**実質公債費比率の分析欄**  
 実質公債費比率の減少に寄与する災害復旧費等に係る基準財政需要額が減少したことにより、0.8ポイントの増加したが、引き続き類似団体平均を下回る水準となっている。今後も公営企業の起債償還に対する繰出金は継続するが、公営企業の経営健全化を図り、繰出金の適正化に努める。



#### 定員管理の状況

類似団体内順位 22/29 全国平均 8.32 愛知県平均 8.54

**人口1,000人当たり職員数の分析欄**  
 保育園待機児童数ゼロという施策に対応するため、類似団体と比較して保育士が多く、類似団体平均を上回っている。一方で、技能労務職は、会計年度任用職員及び委託化で対応している。今後も、定員適正化計画に基づき職員数の適正化に努める。



#### 給与水準 (国との比較)

類似団体内順位 25/29 全国市平均 98.6 全国町村平均 96.3

**ラスパイレ指数の分析欄**  
 ラスパイレ指数については、類似団体平均を上回っており、類似団体で5番目に大きくなっている。構成員の若年化が進み、職員の経験年齢階層の変動が見られる。引き続き、年齢構成の平準化や給与体系の見直し等を推進し、給与水準の適正化に努める。

